

産業振興で進化する長岡市



メッセージ

丸山 智

長岡商工会議所会頭

開してまいります。

世界に誇る「長岡のものづくり」

明治中期の油田開発を契機として発展した長岡市は、現在では、高度な技術をもつ機械加工企業による多品種少量の部品製作や開発型企業により大型装置の製造の他、歴史と品質を誇る清酒をはじめとする醸造業及び米果産業が立地し、幅広い顧客ニーズに対応する新潟県随一の「ものづくり」を形成し、多くの産業集積都市を形成しています。

世界に誇る「長岡のものづくり」を深め、「長岡のものづくり」を拡大・情報発信して、ビジネスの拡大に向けた諸事業を展開してまいります。



復興祈願花火大会は見物する。慰靈と復興の願いが込められた花火大会が開かれ、多くの人々が見物する。

長岡市は日本のほぼ南北中央部に位置する日本海側随一の産業都市だ。

人口は28万人余りで新潟市約81万人に次いで新潟県内2番目。

市内に多くの産業を発展させ、優秀な人材を

自転車高速道で東京まで

新潟県内2番目。産業・経済発展には優秀な人材を

モノづくり産業集積

開発から組み立てまで

米百俵の精神

育てることが重要という「米百俵の精神」は、幕末から現代まで受け継がれてきた。

田畠を潤す信濃川が横断する中越地区にあり、

市内80万人に次いで新潟県内2番目。産業・経済発展には優秀な人材を

モノづくり産業集積

開発から組み立てまで

米百俵の精神

育てることが重要という「米百俵の精神」は、幕末から現代まで受け継がれてきた。

田畠を潤す信濃川が横

断する中越地区にあり、

市内80万人に次いで新潟県内2番目。産業・経済発展には優秀な人材を

モノづくり産業集積

開発から組み立てまで

米百俵の精神

育てることが重要という「米百俵の精神」は、幕末から現代まで受け継がれてきた。

田畠を潤す信濃川が横

断する中越地区にあり、